

Coons 議員および Tillis 議員がオンライン上の模倣品対策に関する法案を上程

2023 年 10 月 12 日
JETRO NY 知的財産部
蛭田、福岡

Chris Coons 議員（デラウェア州選出、民主党、上院知的財産小委員会の委員長）および Thom Tillis 議員（ノースカロライナ州選出、共和党、同委員会のランキングメンバー¹）は 9 月 28 日、オンラインマーケットプレイスにおける模倣品対策を強化する法案である「Stopping Harmful Offers on Platforms by Screening Against Fakes in E-Commerce Act (SHOP SAFE Act)」を連邦議会上院に上程した。

本法案は前回議会で Jerrold Nadler 議員（ニューヨーク州選出、民主党）等により下院に上程²されたが成立には至っていなかった。

本法案³は、商標権侵害について規定する米国商標法（Lanham Act）第 32 条に新たな項を追加し、マーケットプレイス上で消費者の健康または安全に危険をもたらす模倣品が販売された場合に、当該販売者による商標権侵害についてマーケットプレイス事業者にも寄与侵害の責任を負わせるというものである。

法案では、マーケットプレイス事業者は模倣品対策として、法定される措置を実施することで商標権侵害の責任を問われないとされている。法定される措置の主な内容は以下のとおり。

- 販売者が米国内の登録代理人または訴状等が送達可能な住所を指定したことを確認すること。
- マーケットプレイスにおける販売の要件として、米国裁判所管轄に同意することおよび商品ページに商品の正確な画像を使用することを販売者に義務付けること。
- 商標の権利者や消費者が、模倣品の疑いをマーケットプレイスに通知できる電子的手段を提供すること。
- 模倣品の販売を防止するために、商品の事前審査を実施すること。
- マーケットプレイスが模倣品の販売について認知できた場合の排除措置を実施すること。
- 模倣品の販売に繰り返し関与したと認められた販売者による販売を停止し、当該販売者が異なる名義で販売を継続することを防止する措置を取ること。

10 月 3 日には上院知的財産小委員会において、本法案に関する公聴会「Back to School with the SHOP SAFE Act: Protecting Our Families from Unsafe Online Counterfeits」が開催された。

¹ 野党筆頭委員であり、委員長と並ぶ要職。

² https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnews/us/2021/20210609_02.pdf

³ 法案： https://www.coons.senate.gov/imo/media/doc/shop_safe_bill_text1.pdf

法案概要： https://www.coons.senate.gov/imo/media/doc/shop_safe_one_pager2.pdf

公聴会において Coons 議員は「昨年、米国のオンラインマーケットプレイスの売上高が初めて 1 兆ドルを超えたが、残念なことに模倣品業者もオンライン販売への進出を加速させ、その手段も洗練されてきている。模倣品は消費者の健康と安全に危険をもたらす可能性がある。例えば、ノートパソコンの電源であるリチウム電池の模倣品は、爆発したり発火したりする可能性があり、直近 1 年間だけでも 70 名が死亡している。今回の法案は、ブランド所有者の権利とマーケットプレイスが模倣品の販売を防止・停止する義務のバランスを図るものである。法律が成立すれば実店舗の小売業者が数十年にわたって受けてきたものと同じ責任をマーケットプレイスが負うことになる。」と述べている。

この法案について知財関係者などの間では、オンラインで販売される危険な模倣品から消費者を守ることができることは好ましいという意見が聞かれる。一方で、マーケットプレイスは 1 日に 10 億点近くの商品を追加することもあり、法案に規定される措置は実効性に乏しいと懸念する意見もある。

(以上)